

令和7年度 第4回堺市東区政策会議 議事要旨

開催日時 令和7年10月23日(木) 午後1時30分から午後3時00分まで
開催場所 東区役所2階 203会議室
出席構成員 池崎守、池田一紗、梅井良雄、河合涼子、川上浩、小谷勝則、小西貢、城岡キヌ子、高落俊次、高木悠里、西川孝弘、林聡子、福田崇子、福永浩子、正木幸彦、松島亮次、森本昌子、山本公三(以上18名)(50音順)
参考人 和歌山大学システム工学部教授 佐久間康富氏
(堺市東区政策会議開催要綱第7条に基づく関係者として招致)
事務局職員 東区役所 立花区長、近藤副区長、水谷東保健福祉総合センター所長、新田企画総務課長、船津自治推進課長
企画総務課 友兼課長補佐、井上企画係長、植田、酒井
傍聴 傍聴人 1人

次第 1 開会
2 議題 (1) (仮称)次期東区ビジョンの策定について
(2) その他
3 閉会

配付資料 資料1 令和7年度第4回堺市東区政策会議 座席表
資料2 (仮称)次期東区ビジョンの策定について
資料3 次期東区ビジョン案(※事務局作成中のカラー刷り冊子)

【会議内容概要】

1 開会

事務局の進行により、配付資料の確認後、本会議が公開であること、傍聴者が1名であること、また構成員3名の欠席を報告し会議を開始した。

2 議題

(1) (仮称)次期東区ビジョンの策定について

事務局から資料2及び資料3を基に次期ビジョンの事務局作成作業の現況を報告し、ビジョンの表題についての議論を依頼。また資料2を参考に想定スケジュールを報告し、2月頃に次回会議を予定しビジョンの最終案としたいことを併せて報告した。

【各発言要旨】

○(座) この会議は東区のこれからにとって大事な会議。ビジョンについてはしっかりと住民の意見をお伝えし、市の政策に活かせるよう皆さんには議論を尽くしていただきたい。このビジョン案は住民の意見や東区役所の今後の政策方向などを踏まえた内容で、教育・文化、安全・安心など施策を進めていくこととなる。事務局からビジョン案の説明を受け、個人的には内容

も良くできていると思うが今すぐに皆さんの評価を求めるのも拙速なので現時点でのご意見をいただくこととしたい。また、11月に予定の関係機関等との調整、市議会への報告までにご意見を事務局に寄せていただきたい。

- 非常にきれいにまとまっている。写真を多用している点や内容の構成も分かりやすくよくできている。写真の採用については、みんなでこのビジョン策定に参加していることが伺えるので、行政が勝手に作っているのではないことが見た目にも解る。
- このビジョン案自体の意見ではないが、前回の会議でも発言があったこのビジョンの冊子を区内の全家庭に配布することについて、そもそも冊子本体を配布することが可能なかどうか。
- (事) 前回会議以降、予算の面からも検討しているが、冊子を印刷し全世帯に配布することについては厳しいと考えている。どのようなことができるのか、例えば前回意見いただいた概要版など引き続き検討中である。
- もちろんホームページなど出来るメディアでの発信はあろうが、やはり全世帯に配布できればと思う。区長のご意見はいかがか。
- (区) このビジョンが皆さまと一緒に作り上げてきたこと、また策定後は皆さまとともに進めていくという趣旨を鑑みると区内の皆さま全員に何らかの形でこのビジョンの内容をお届けしたい。とはいえ予算の事情もあることから、いただいたご意見を踏まえ庁内調整したい。
- 全戸配付にはどれほどの経費が必要なのか。
- (事) 全戸に郵送する経費が約400万円、加えて印刷製本の費用となる。
- 郵送ではなく、例えば毎月の広報配布に併せてはどうか。
- (事) 可能かどうか確認しないといけない。
- 各自治会にお願いする方法はどうか。
- (事) 事務局としては自治会にご負担を強いるのは避けたい。
- 校区自治連合会を窓口単位町会が全戸にポスティングして、それが不可能な世帯に郵送で配布してはどうか。ホームページに掲げる、また広報するだけでは末端の住民には全く届いていないのが現状。ホームページに掲げていることを言い訳にするのはむしろ危険とも言える。郵送だけではなくて自治会とスクラム組んで実施する方法を検討してはいかがか。
- (座) 自治会で配布というのも校区により事情もあると思うのでそれぞれ皆さんのご意見を寄せていただき、事務局で検討いただきたい。
- (座) このビジョンの表紙に策定趣旨というか、手に取って読んでみたいと思っていただけるような文言を書き加えてほしい。内容についてはこの案を骨格として進めていくこととしてよいか。ご意見あればお願いします。
- 「めざすゴール」と記載している(8,10,11,12各ページ下段)が、書かれている内容がゴールだと読める。目標に向けて行動するという意味だと思うがいかがか。
- (座) 「めざすゴール」との文言はご指摘のとおり変更すべき。
- (事) 「めざす方向性」に修正したいと考える。
- (座) 次に表紙に記載する表題についてだが、資料2に3つの事務局案が示されている。

この表題についてはこの会議で決定したと考えるのでご意見を願います。

- 「みんな」 という表現はいいと思う。
- 前回会議の時に「堺市東区まちが好き」という表現を考えていた。ありきたりの表現ではなく、冊子を手にとって「えっ、なにこれ」と思ってもらえる方が良いのではないかと。我々も参加して作成した冊子であり、内容もみんながまちを愛しているということが見えるので、そこを視点にした方がよい。ということで「堺市東区まちが好き」という表現を考えていた。
- (座) 「まちが好きビジョン」という提案と理解するが皆さんいかがか。東区はみんなが参加しやすいまちだと思うので「ひと」も加えてよいと思う。
- 行政だけでなく私たちも参加して作成したので行政資料とはニュアンスが違う「まちが好きひとが好き」という表現は良いと思う。
- (座) 東区はどの校区も活発に活動しているのでこの表現はマッチしていると思う。
- 東区にお住いの皆さんは、ご自分のまちを愛していると言えると思う。
- 「まちが好き ひとが好き」の文字を前面に出して「堺市東区」を添えた表紙にしたらい。
- 表紙の背景も東区らしくて良い。
- (座) 表題を「まちが好き ひとが好き」にして、デザイン等は事務局に任せることでよいか。
- 本編、特に9ページから14ページの内容から考えると概要版は作成できないと思う。
- この文字の大きさでは読んでもらえない。メッセージ性をアピールするために、大きくするところこの大きさに据え置くところとのメリハリをつけて読みやすくすべき。
- (座) 写真を大きくすると余白がきつくなるので、文字を大きくした場合に紙面に収まるかどうか事務局で調整してほしい。
- 今後の東区の5年間を見据えたビジョンは市の方向性にも関わると思うので、実現できる具体的な住民の活動はしっかり行っていくこととなる。よってビジョンの記載内容も確認したい。例えばビジョンに位置付けている子育て・教育については東区の住民みんなが進めたい。
- ハード面の構築、例えば土地利用を含むような事業については具体的な文言は用いずに一般的な表現にした方がよいと思う。
- 行政が事業を進める上では住民の理解と協力は不可欠なので誤解されない表現が良い。
- 例えば子どもの居場所づくりということについて考えると、直接的にハード整備とするのではなく教育の分野からの表現にした方がよい。
- 13ページと14ページにまたがる中央の文章が読みにくい。
- (座) このビジョンに書かれた内容については実現していかなければならない。東区をあげて実現すべき。住民の願いの実現に向けて地域こそ関わることとなる。細心の注意を払いながらこのビジョンを作り上げたい。
- このビジョンは東区役所が発行するものと思うが、地域のハード整備の要望について権限のない区役所がどこまで記載できるのかが気になる。
- このビジョンの位置づけについては、都市計画制度の事業決定をしてほしいというのではなく、事業認可された事業を進めるということだと理解している。

- (座) 今までの発言も踏まえながら改めて内容を確認していただき、ご意見があれば事務局に寄せていただくとともに、先のご発言にあったように書き方の指摘もあったので、内容の表現については事務局で精査していただくこととしてよいか。

【全員 了承】

- 市民の声も大事だし、住みよい堺市に向けて東区もみんなが一つの方向に向かっていくことが一番大事なので、先ほどからも発言あったが書き方についてはしっかり精査してほしい。

(2) その他

テーマ別会議「ひがし文活」については、各校区の活動報告を行った。

また「ひがし歴活」については、公募メンバーの応募について事務局から報告した。

【各発言要旨】

- (座) テーマ別会議についての報告について、事務局から報告していただく。
- (事) 昨年度から実施している登美丘東校区と白鷺校区の取組の状況をご発言いただく。
- 登美丘東校区では昨年度に引き続き夏休みに小学3年生から6年生の10名程度が参加して書道を実施した。昨年度に引き続きふれあい文化祭での展示を予定して、みんなで書くテーマを話し合った結果「未来にはばたけ東っ子」に決定し、作品が完成した。文化祭での展示をよろしく願いますとともに、この活動は引き続き実施したい。
- 白鷺校区の文化活動としては、引き続き大津池をテーマにしている。今年度は子どもたち一人一人に描いていただいた絵を展示する。また子どもたちに大津池の写真を撮っていただいて写真展を11月28日から開催する予定。大きなパネルに特殊なプリンタで写真を伸ばして印刷することを考えている。環境の視点も含めて、ため池について皆さんに発信していきたい。
- (座) 大津池をテーマにした文化活動なので継続して進めてもらいたい。自分の校区では廃材を使って40人程度の子どもたちに「まち」を作ってもらった。大人の発想にないまちになった。
- (事) テーマ別会議のひがし歴活の公募メンバーについて、お一人応募があった。
- (座) メンバーに入りたい方がおられれば一緒に活動したい。全体を含めてご発言はいかがか。
- ビジョンの冊子を全戸配布してほしいと思う反面、自治会の負担を軽減するという視点で色々改革している中なので先ほどのビジョンの配布についてはよく検討してほしい。
- 現行のビジョンとのつながりもよくできているうえに新しい切り口も増えている。また見やすく作られているのでよくできている。めざすゴールのところ(10~12ページ)も数字で書きたくなることを区民の皆さんとの共通の目標という意味で文章にしているところが良い。
- 住民の皆さんにインタビューした内容が掲載されている(13, 14ページ)が、今改めて地域を歩くことの意義を感じていて、教育の視点では例えば土地活用とこどもの居場所や幼児保育の関係など書き方が難しいと感じた。
- 冊子の最後のページにある編集・発行のところにこの政策会議の記載がないと思うのがいかがか。
- (事) この案では仮置き状況なので記載する予定である。

- （座）最後に区長から発言願う。
- （区）行政と区民の皆さまとともに作り上げていくというのが東区の大きな特徴と捉えており、このビジョンが共に将来像に向けて取り組んでいくとしていることも東区の特徴を表している。これからもこの内容を精査して作りあげていく所存なので引き続きよろしく願います。

3 閉会